工事請負契約書

１．工事名

（工事番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２．工事場所

３．工　　期 　　自　　　　　年　　　月　　　日

　　　　 　　　　　至　　　　　年　　　月　　　日

４．工事を施工しない日又は工事を施工しない時間帯

５．請負代金額　　　　　金　　　　　　　　　　　円

うち取引に係る消費税及び地方消費税に相当する額　　金　　　　　　　　　　　円

６．契約保証金　　　　　金　　　　　　　　　　　円

　　ただし、現　　金　 金　　　　　　　　　　　円

代用証券　 金　　　　　　　　　　　円（内訳別紙のとおり）

７．解体工事に要する費用等

　　（１）解体工事に要する費用　　　　　　　　　円

（２）再資源化等に要する費用　　　　　　　　円

（３）分別解体等の方法

（４）再資源化等をする施設の名称及び所在地

８．住宅建設瑕疵担保責任保険

　　（１）保険法人の名称

　　（２）保険金額　　　　　　　　　　　　　　　円

　　（３）保険期間

　上記の工事について、発注者と受注者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の条項によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

（また、受注者が共同企業体を結成している場合には、受注者は、別紙の共同企業体協定書により契約書記載の工事を共同連帯して請け負う。）

　本契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自1通を保有する。

　　　　　年　　月　　日

発注者　住　所　奈良県宇陀郡御杖村大字菅野368番地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名 御杖村長

受注者　住　所

氏　名

（注）　受注者が共同企業体を結成している場合においては、受注者の住所及び氏名の欄には、共同企業体の名称並びに共同企業体の代表者及びその他の構成員の住所氏名を記入する。